

原研哉氏 講演会

HARA KENYA a lecture 2025

デザイナーとはどんな仕事か

原研哉



1958年生まれ。デザイナー。
日本デザインセンター代表取締役社長。武蔵野美術大学教授。
世界各地を巡り、広く影響を与えた「RE DESIGN: 日常の21世紀」展を始め、「HAPTIC」「SENSEWARE」「Ex-formation」など既存の価値観を更新するキーワードを擁する展覧会や教育活動を展開。また、長野オリンピックの開・閉会式プログラムや、愛知万博のプロモーションでは、深く日本文化に根ざしたデザインを実践した。2002年より無印良品のアートディレクター。活動領域は極めて広いが、透明度を志向する仕事で、松屋銀座、森ビル、葺屋書店、GINZA SIX、MIKIMOTOなどのVTを手がける。外務省「JAPAN HOUSE」では総合プロデューサーを務める。2019年7月にウェブサイトを「低空飛行」を立ち上げ、個人の視点から、高解像度な日本紹介を始め、観光分野に新たなアプローチを試みている。2025大阪・関西万博ではBLUE OCEAN DOMEの総合プロデューサーを担当。『デザインのデザイン』『DESIGNING DESIGN』『白』『日本のデザイン』『白昼』『DRAW』など著書多数。毎日デザイン賞、東京ADC賞グランプリ、亀倉雄策賞、原弘賞、ポランドポズナン国立美術館ヤン・レニツァ賞、DFA生涯実績賞など内外の受賞多数。2024年紫綬褒章受章。

7月27日(日)

13時開場 13時30分開会・講演 15時30分閉会

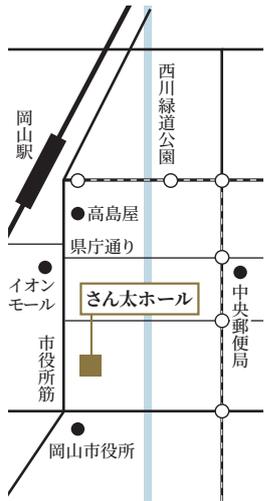
入場料	一般	6000円
	組合員	3000円
	学生	無料

*事前申込をした学生に限る

さん太ホール

山陽新聞社新本社ビル 岡山市北区柳町2-1-1

*専用駐車場はございませんので、公共の交通機関をご利用ください



主催 岡山県印刷関連産業協議会 tel.086-223-6351
共催 岡山県印刷工業組合 岡山県製本工業組合
ジャグラー岡山県支部
後援 岡山県中小企業団体中央会 山陽新聞社
RSK山陽放送 OHK岡山放送 TSCテレビせとうち